

学校だより



ひかわ

校訓 洗心・奉仕・鍛錬



令和2年度

氷川中学校

令和2年8月7日

第6号 文責 里永典隆

終業式、1学期を振り返って

1学期の終業式を迎えることができました。4月に新学期が始まり1週間も経たないうちに2ヶ月間の休校。そして6月1日からの学校再開と、本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策による制約の中での学校生活となりました。さらに観測史上まれに見る豪雨により大きな災害に見舞われました。被害を受けられた方々には心よりお見舞い申し上げます。また、中体連大会も中止となり、心を痛めた人も多かったと思います。例年とは大きく異なる学校生活となりましたが、この経験を今後の生活に役立てるなど前向きに捉えてほしいと思います。

「社会人基礎力」の育成を目指して

本年度の本校の学校教育目標は、「氷川中プライド」をもち、社会人としての基礎力を身に付けた生徒の育成」としています。「社会人としての基礎力」は、2006年に経済産業省から出された『社会人基礎力』をもとに設定しています。『社会人基礎力』とは、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力として、右の表にあるような3つの能力と12

「社会人基礎力」とは

経済産業省が主催した有識者会議により、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力を「社会人基礎力(=3つの能力・12の能力要素)」として定義。

前に踏み出す力（アクション）

～歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～



- 主体性
- 物事に進んで取り組む力
- 巻きかけ力
- 他人に巻きかけ巻き込む力
- 実行力
- 目的を設定し確実に行動する力

考え方（シンキング）

～疑問を持ち、考え方～



- 課題発見力
- 現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- 計画力
- 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- 創造力
- 新しい価値を生み出す力

チームで働く力（チームワーク）

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～



- 発信力
- 自分の意見をわかりやすく伝える力
- 傾聴力
- 相手の意見を丁寧に聽く力
- 柔軟性
- 意見の違いや立場の違いを理解する力
- 情報把握力
- 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 規律性
- 社会のルールや人の約束を守る力
- ストレスコントロール力
- ストレスの発生源に対応する力

1

の能力要素と定義されました。さらに昨年度からは『人生100年時代の社会人基礎力』として再構築され、自己を認識してリフレクション（振り返り）しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らキャリアを切り拓いていく上で必要と捉えられています。氷川中生も中学校を卒業する15歳の春に、自分の進路やキャリアを見据え、社会人としての基礎力を身に付けた人間として成長して欲しいという願いを込め、学校教育目標を設定しています。

充実した夏休みに

明日から8月19日まで夏休みになります。短い夏休みになりますが充実した時間を過ごしてほしいと思います。本日、担任の先生から通知表が配られましたが、通知表には担任の先生の思いや願いが一杯詰まっています。思いや願いをしっかりと受け止めてほしいと思います。これまでの学習を振り返り、学びが不十分だったところ、課題のあったところを確実に習得して下さい。また、3年生は上級学校説明会、三者面談の内容を踏まえて、進路決定に向けての心構えと今後の進学に向けての準備を行って下さい。しっかりと学び、しっかりと遊び、めりはりのある充実した生活を送ってほしいと思います。最後に1点、事故防止や安全・安心な生活を心掛け、命を大切にすることを第一に考えた生活を送ってほしいと思います。8月20日の2学期始業式には、122人すべての皆さんが元気に笑顔で登校するのを待っています。

1学期校内人権集会

8月6日、校内人権集会を行いました。新型コロナウイルスの影響で放送による人権委員からの話、動画視聴、担任の先生の講話という内容で行いました。新型コロナウイルス感染症が拡大する中、身近なところで誹謗や中傷、言われなき差別や偏見が渦巻いています。噂や不確実な情報に振り回されず、何が正しい情報であるかを見極め、「差別は絶対に許さない」という強い意志を持つことが大切です。生徒は真剣に動画を見たり、先生の話を聴いたりしていました。



集中して動画に見入る3年生